相談室だより

８月号
（No. １３４号）
平成20年8月1日発行

熊取療育園
相談室
大阪府泉南郡熊取町朝代東4丁目22-12
ＴＥＬ：０７２－４５３－５９１７
ＦＡＸ：０７２－４５２－９１５１
e-mail:kumatori_room@tea.ocn.ne.jp

くらしを考える

この「相談室だより」を読んでくれている人の中で、今、家族であるお父さんお母さんと一緒に暮らしていて、お金の管理や食事づくり、洗濯やそうじなどを、家族にしてもらっている人はどれくらいいるでしょうか？あまり考えたくはないですが、お父さんお母さんはこれから歳をとっていきます。いつか家族から自立しなくてはいけないときが必ずやってきます。そのとき、「お金の管理も料理もできないし、家族がいなくなったら暮らしていけない」と考えてしまう人もいるかもしれませんね。

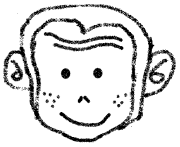
しかし、自分でできるようになることだけが「自立」ではありません。自分でできないことを、誰かに「手伝って」と言えることも「自立」なんです。家族と一緒じゃなくても、教えてもらったり、手伝ってもらったりしながら、あなたがしたい暮らしをしていけるよう、ぜひ考えていきましょう。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

したい暮らしを考えるとは、何を考えることなんでしょうか…。
家族から自立するとき、あなたはどこに住みたいですか？ 一人暮らしがいいですか？それとも誰かと一緒に暮らしたいですか？どこで働きたいですか？どんなことをして楽しみたいですか？ 生活で手伝ってほしいことは何ですか？どんなふうに手伝ってほしいですか？手伝ってくれる人がどこにいるか知ってますか？

こんなふうに、あなたがしたいと思う暮らしを考えようとしたとき、希望の内容によっては、考えなければならないことがたくさんあるかもしれません。知らないことやわからないこともあるかもしれません。考えても簡単には解決できないことがあるかもしれません。

相談室は、あなたがしたい暮らしができるよう、これらを一緒に考えます。わからないことを調べたり、なかなか解決できないことについて、ほかに一緒に考えてくれる人を探すお手伝いをします。自分のしたいと思う暮らしを、はじめからあきらめたりしないで、あなたなりの自立を一緒に探してみませんか？



ひとりごと

今月号は、実は自分に言い聞かせながら書いていたのかも。 「親も歳とってきたしなあ」とか、「周囲の人の助けを素直に受け入れないと、私やっていけないなあ」とか思いながら…。 （見学）